

入れ歯の種類と性質について

①保険の入れ歯	②コバルトクロム合金の入れ歯	③金の入れ歯	④チタンの入れ歯	⑤金属歯
				
プラスチック製の入れ歯です。保険が適応され経済的です。保険では、材質、形態などに制限があり基本的にすべてプラスチックのため、口の中に入れたとき違和感があります。また口の中で熱が伝わりにくくなり、食事のとき熱いものとそうでないものの区別が付きにくくなります。	金属を使用するため食べ物や飲み物の熱が伝わりやすく自然に近い味覚が得られます。保険の入れ歯に比べて薄く小さく馴染みやすいので、違和感が少なく発音なども比較的滑らかにすることができます。汚れが付きにくく、入れ歯特有のにおいも少なく衛生的です。	金属部分を金にすると劣化や変色がありません。他の金属よりもより良い装着感が得られ体に優しく、金属アレルギーの心配もありません。金属の味が全くしないので食事をおいしくいただくことができます。	コバルトクロム製の入れ歯の良さに加えて金属そのものが軽く生体親和性が高いので体にも優しく金属アレルギーの方にも安心です。また軽い入れ歯ができるので軽く快適な咀嚼運動が得られます。	よりよい咬み心地のために、歯の一部を金属に置き換えるとさらに、食べやすくなります。入れ歯の歯は摩耗してしまう材質が多いのですが、長期的に安定した咬み合わせを維持することができます。
健康保険適応	¥350,000円 設計等により価格が変わることがあります。	¥450,000円 設計等により価格が変わることがあります。	¥400,000円 設計等により価格が変わることがあります。	1本あたり¥40,000円 金属の種類により価格が変わることがあります。